

郷住者ってどんなひと？
南相馬の
カッコいい
おとな手帖



白河市 → 南相馬市

おとな手帖

No.11

一人に一馬に思いを込めて

全力で駆ける夢の道



今回のかっこいい大人

そうやま ゆか

相山 由香さん(27)

福島県白河市生まれ

カリフォルニアライディング
お仕事 インストラクター兼
ベースキャプテン

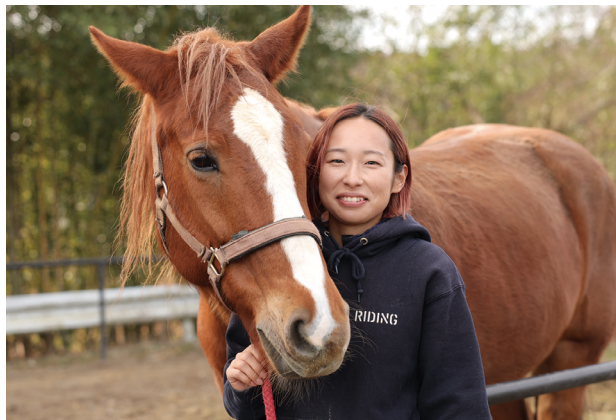
移住歴 2020年～

18歳

高校卒業後、
白河市の縫製会社に就職

25歳

カリフォルニア
ライディングへの就職を機に、
南相馬市へ移住



未経験から乗馬インストラクターを取得。



乗馬・キャンプ場の受付を行う相山さん。



相山さんに Q & A 聞いてみた!



Q1. 移住の経緯と仕事について教えてください。

A. ずっと動物が好きで、動物に関わる職種に就きたかったこともあり、転職の際にこの場所を見つけました。大人になってから乗馬同好会に入りましたが、経験者に教えてもらうくらい。この場所が未経験者歓迎だったので、大きな迷いはなく就職しよう決めました。

この地域に知り合いはいませんでしたが、1度決めたらやるという性格なので特に心配もなかったです。今の仕事内容は主に馬の世話、レッスンの指導、キャンプ場の管理です。生き物相手なだけあって仕事は難しいですが、あきらめるよりやろうという気持ちと、念願だった夢が叶ったので楽しいという気持ちが強いです。今後は「乗馬クラブ、キャンプ場といえばカリフォルニアライディング」と言ってもらえるように頑張りたいと思います。

Q2. カリフォルニアライディングについて教えてください。

A. カジュアルな乗馬クラブで、初心者でも通いやすいのが魅力です。キャンプ場が併設されていたり、たくさんいる動物たちとふれあえたりと誰でも来やすいポイントがたくさんあります。乗馬とキャンプの両方が体験できる“馬キャン”が魅力です。また、会員限定のイベントなどもやっているんですよ。なるべくたくさんのお客さんに、毎回いい気持ちでレッスンを終えてほしいので、年齢や体力面、馬との相性、上達具合などをきちんと考えるよう心掛けています。

南相馬の人がとても優しく、新規のお客さんに声をかけてくれたり、イベントなどで積極的に手伝ってくれたり、みんなで一緒に盛り上げる雰囲気は自然とできています。馬への理解があるこのまちだからこそ、市外からでも、少しでも馬に興味がある方には是非来てほしいです。



わたしが記事にしました!



おおいもとは
大井 紀葉
原町高校 1年

編集後記

仕事に熱心で何事にも前向きに取り組む相山さんとはとても楽しそうで、動物が大好きという気持ちが伝わってきました。乗馬もキャンプもできる魅力的でワクワクする素敵な場所で、南相馬の良さや馬に惹かれる理由を感じられました。



相山さんの暮らし・仕事について
さらに詳しく!

Webサイトの記事はこちら→



My favorite Minamisoma
南相馬のお気に入り

カリフォルニアライディングのグラウンド
California Riding grounds

初心者の方でも
お気軽に



会員さんが馬に乗っている風景を見るのが好きです。イベントをすると、普段は一人で乗馬をしている会員さんたちが集まって、乗馬する人に声援を送り合ったりするのですが、その様子は特に気に入ります。今後は乗馬できる範囲を広げて、みなさんと一緒にいろいろな風景を見に行けたら嬉しいです。

OKINIRI

移住者ってどんなひと？
南相馬の
カッコイイ
おとな手帖 って？

南相馬市には他地域から移住し、自分らしくかっこよく働くおとなたちがたくさん暮らしています。

彼らが「今、ここにいる理由」はさまざま。夢を叶えるため、誰かと共に生きるため……。それぞれの物語を紐解いていくと、多様な南相馬の魅力に気づきます。

「移住者」に会いに行くのは、南相馬市で育った高校生たち。自分たちには当たり前な環境も、移住者のみなさんの視点を借りると、なんだか違って見えてくる！

Publisher：南相馬市役所 移住定住課

Direction：marutt Inc.

Editor：小野民、蒔田志保、藤木千尋、大井紀葉

Designer：高木市之助

Photographer：鈴木宇宙

南相馬で自分らしい暮らしを
実践している先輩移住者がたくさん！

南相馬市 移住者インタビュー Web サイトはこちら→

